

2年目研修：研究授業（古典A）と卒業記念品授与と新生徒会役員と語る会

2021.01.22「2年目研修：研究授業（古典A）」

1月22日（金）の3時間目に、三上教諭の2年目研修の一環として、3年A・B・C組の古典A選択者を対象にした研究授業が3年C組で行われました。この日の教材は、更級日記でした。授業のねらいは、「門出」の場面における更級日記の作者である菅原孝標女的心情を理解するというものでした。生徒たちは、古語辞典を引きながら文章に描かれた人物・情景・心情について読みとっていました。三上教諭は、机間指導をしながら生徒の取組状況をよく把握して、全体で内容確認をするときに生徒が調べたことを発言させていました。



2021.01.22「卒業記念品授与」

1月22日（金）の放課後に、校長室にて本校同窓会鈴木良知会長から卒業生を代表して池田前生徒会長に卒業記念品として卒業証書ホルダーが授与されました。

卒業生全員には、卒業式当日に配付いたします。



2021.02.01&02.04「新生徒会役員と語る会」

2月1日（月）と4日（木）の昼休みを利用して校長室で新生徒会役員7名と「新生徒会役員と語る会」を実施しました。生徒会顧問の坂井美教諭には、2回にわたって日程調整をしていただきました。1日（月）には、主に2年生4名の新生徒会役員から4日（木）には、1年生3名の新生徒会役員から生徒が今考えていることや要望について意見交換をしました。前生徒会役員の生徒たちに負けない、とても意欲ある新生徒会役員であることが、話を聞いてよくわかりました。自分の考えていることや意見をはっきりと私に話してくれる頼もしい生徒たちでした。

2回にわたり実施した「語る会」の内容については、坂井美教諭がまとめてくれて、全先生方に紹介していただきました。語る会の内容については、次号で紹介いたします。

